

# 平成 29 年度 4 回福岡市開発審査会 会議録

|     |                                                       |                                                                                                                                   |    |               |
|-----|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|
| 開催日 | 平成 29 年 7 月 28 日（金）<br>午後 3 時 00 分から<br>午後 3 時 30 分まで |                                                                                                                                   | 場所 | 15 階 1505 会議室 |
| 出席者 | 委員                                                    | 千綿会長，萩島副会長，井原委員，柴田委員，志賀委員，川上委員                                                                                                    |    |               |
|     | 福岡市                                                   | 住宅都市局 建築指導部 内山部長<br>開発・建築調整課 土肥課長，大庭係長，宮崎係長，新宮<br>総務企画局 企画調整部 企画課 高橋課長，橋本係長<br>農林水産局 総務部 政策企画課 中牟田課長，樋口係長<br>農林部 農業振興部 稲吉課長，茂浦口係長 |    |               |

凡例：以下において、○は委員、△は福岡市職員の発言を示す。

## 第 3 号議案

〈地域コミュニティの維持等が課題となっている農山漁村地域で，地域産業の振興の観点から必要であり，地域住民等による合意形成がなされていると認められる建築物〉

（質疑応答）

- 附議基準にある「総合戦略に基づいて指定した地域」とは，どのような場所があるのか。
- △ 指定地域は，東区の志賀校区及び勝馬校区，早良区の脇山校区，内野校区及び曲淵校区，並びに西区の北崎校区，今津校区及び能古校区，の計 8 つの小学校区である。
- 今回の研修施設に宿泊機能は必要ないのか。
- △ 通所による研修を予定しているため，宿泊機能は考えられていない。
- 募集人数を年間 2 名程度としている理由は何か。
- △ 生産者による，よりきめ細かな指導を行っていくため，年間 2 名程度の募集となっている。
- 申請地の現状はどうなっているのか。
- △ 以前は申請者の支店が建築されていたが，現在は更地となっている。
- バリアフリー化は必要ないのか。
- △ 研修施設のため，現時点では考えていない。

（採決）

- 承認する。